

広報りっとう

うますぎる栗東

RITTO
SHIGA, JAPAN

11

2022
No.1006

びわ湖放送 栗東市広報番組

「うますぎる栗東」

で放送します！

安全・安心のまちづくりのために！
秋の火災予防運動

11月12日(土)・19日(土) 18:10～



クイズ!

栗東市消防団のポンプ自動車に取り付けられている、栗東ならではのものは？

今月の主な内容

- ・市政功労者表彰式
- ・令和5年度 学童保育所入所申請
- ・水道料金の今後のあり方について

地域を守る消防団

10月8日、田舎の元気やで、消防操法披露会・消防フェアが行われました。消防操法披露会では、消防団員が日頃の訓練の成果を披露しました。(消防フェアの詳細は14ページをご覧ください)

クイズのこたえ

【蹄鉄】。栗東市は「馬のまち」。馬は人間を踏まないことから安全のシンボルとされ、市民の安全を願って取り付けられています。



市政功労者表彰式

10月2日、「市政功労者表彰式」を行いました。

式では、各方面で市の発展・振興に貢献した人・団体（自治功労2人、社会功労55人と2団体、感謝状8人と9団体）に表彰状と記念品を贈りました。表彰を受けた皆さんは次のとおりです。カッコ内は功績のあった主な活動分野または業績です。※順不同・敬称略

閩秘書広報課 秘書係

☎ 551-0102 FAX 553-1280

自治功労

- 自治行政の振興に寄与され、功績顕著な人
- ▽竹村健（議会議員8年）
- ▽福原快俊（教育長6年）

社会功労

- 市の公益増進に寄与され、功績顕著な人・団体
- ▽大宮拓男（自治会長6年）
- ▽井之口保夫（自治会長6年）
- ▽藤崎聰（栗東国際交流協会）
- ▽奥村敏子（栗東国際交流協会）
- ▽中野光一（栗東国際交流協会）
- ▽小松原賢治（栗東国際交流協会）
- ▽大槻鉄郎（栗東市介護認定審査会）
- ▽山本紀子（栗東市認知症キャラバン・メイト）
- ▽文岡ノリ子（栗東市認知症キャラバン・メイト）
- ▽駒井浩子（栗東市認知症キャラバン・メイト）
- ▽中村千代子（栗東市認知症キャラバン・メイト）
- ▽立石博之（栗東市国民健康保険運営協議会）
- ▽上田智子（健康推進員）
- ▽山本せつ子（健康推進員）
- ▽佐藤佳子（健康推進員）
- ▽秋元涼子（健康推進員）
- ▽南井美智子（健康推進員）
- ▽武部順子（健康推進員）
- ▽中村芳子（健康推進員）
- ▽田中紀子（健康推進員）
- ▽福嶋多賀男（農業組合長8年）

- ▽竹中 喜代治 (栗東市交通安全シルバーキーランバ隊)
- ▽西園 美紀 (栗東市幼児交通安全カンガルークラブ)
- ▽小板橋 まさ子 (交通安全家族会 (母の会))
- ▽清水 達美 (草津栗東交通安全協会)
- ▽田中千代子 (草津栗東交通安全協会)
- ▽井之口 秀行 (草津栗東交通安全協会)
- ▽内藤 ふみ子 (草津栗東交通安全協会)
- ▽山本 恵子 (草津栗東交通安全協会)
- ▽伊勢村 武男 (草津栗東交通安全協会)
- ▽南井 孝一 (草津栗東交通安全協会)
- ▽西村 明子 (草津栗東交通安全協会)
- ▽中嶋 敏子 (草津栗東交通安全協会)
- ▽黒澤 眞弓 (草津栗東交通安全協会)
- ▽芝原 忠雄 (草津栗東交通安全協会)
- ▽中澤 シズエ (草津栗東交通安全協会)
- ▽宮城 徳次 (草津栗東交通安全協会)
- ▽川崎 幸治郎 (草津栗東交通安全協会)
- ▽鈴木 元彦 (栗東市美術展実行委員)
- ▽加藤 利子 (栗東市スポーツ推進委員)
- ▽長谷川 伸夫 (栗東市商工会 監事ほか)
- ▽吉川 彰浩 (栗東市商工会 理事)
- ▽田村 幸治 (栗東市商工会 理事)
- ▽青木 康裕 (バレーボールスポーツ少年団指導者)
- ▽下川 満治 (バレーボールスポーツ少年団指導者)
- ▽中井 栄文 (栗東市陸上競技協会 理事ほか)
- ▽神山 晃一郎 (公益社団法人栗東市シルバー人材センター 副理事長ほか)
- ▽野村 松江 (保護司)
- ▽里内 利加 (葉山東学区福祉会)

- ▽足助 康雄 (地域のまちづくりに貢献)
 - ▽和田 守 (不法投棄監視ボランティア)
 - ▽川波 康司 (草刈り、清掃などの美化活動ボランティア)
 - ▽近藤 純一 (総防犯ボランティア)
 - ▽大川 文次 (スクールガードボランティア)
 - ▽山口 康雄 (スクールガードボランティア)
 - ▽滋賀西藤会 (ボランティア活動による地域福祉の向上)
 - ▽特定非営利活動法人子育て研究会 (ボランティア活動による地域福祉の向上)
- 感謝状**
- 特に市政振興に功績顕著、または公益のため、多額の寄附をいただいた人・団体
- ▽社会福祉法人恩賜財団済生会滋賀県病院 (新型コロナウイルス) コロナワクチン集団接種)
 - ▽一般社団法人草津栗東医師会 (新型コロナウイルス) ワクチン集団接種および個別接種)
 - ▽一般社団法人びわこ薬剤師会 (新型コロナウイルス) ワクチン集団接種)
 - ▽栗東市赤十字奉仕団 (集団接種会場での経過観察見守り)
 - ▽公益社団法人栗東市シルバー人材センター (集団接種会場での衛生環境維持)
 - ▽株式会社平和和堂 (新型コロナウイルス) ワクチン集団接種会場の提供)
 - ▽日本中央競馬会 (多額の寄附)
 - ▽治田小学校 PTA (教育用備品を寄贈)

感謝状

- ▽井上 源治郎 (多額の寄附 (ふるさとりっとう) 応援寄附)
- ▽神谷 廣幸 (多額の寄附 (ふるさとりっとう) 応援寄附)
- ▽安田 昌生 (多額の寄附 (ふるさとりっとう) 応援寄附)
- ▽大成興業株式会社 (多額の寄附 (まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附 (企業版ふるさと納税))
- ▽奥村 保弘 (多額の寄附 (ふるさとりっとう) 応援寄附)
- ▽谷村 眞策 (多額の寄附 (ふるさとりっとう) 応援寄附)
- ▽本郷 孔洋 (多額の寄附 (ふるさとりっとう) 応援寄附)

※被表彰者数には多額の寄附をいただいた匿名の2人を含んでいます
 ※右記以外に、匿名の1団体に既に感謝状を贈呈済みです



!! ご存じですか? !!

あなたの地域の 地域包括支援センター

地域包括支援センターは、高齢者の皆さんが、いつまでも住み慣れた地域で生活ができるよう、暮らしをサポートするための総合相談窓口です。

本市では市内に3か所設置しています。

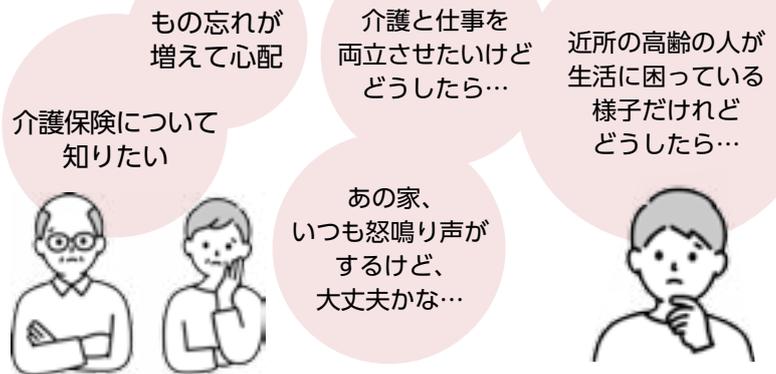
岡長寿福祉課 地域支援係

☎ 551-0198 FAX 551-0548

悩まず、気軽に相談を!!

相談は無料です。「こんなことで相談していいのかな」と悩まずに早めにご相談ください。来所による相談に応じていますが、外出していることがありますので、事前に電話連絡をいただくと、確実に相談できます。

来所が難しい人など、訪問による相談にも応じていますので、気軽にご連絡ください。



専門職が連携して相談に対応!

地域包括支援センターには、介護・福祉・医療などさまざまな面から相談に応じられるよう、専門職がチームで支援を行っています。その他、認知症の人の相談に専門的に応じられるよう、認知症地域支援推進員も配置しています。

主任ケアマネージャー

社会福祉士

保健師

または地域保健等に関する経験のある看護師

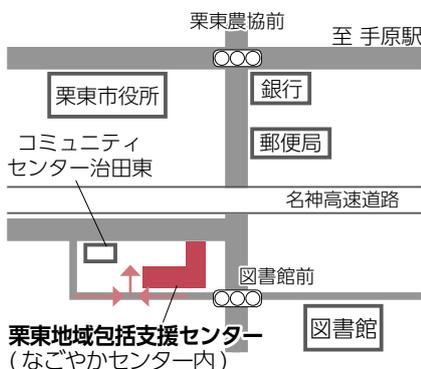


!! ご安心ください!!

市内の地域包括支援センター

利用時間 月～金曜日(土・日・祝・年末年始を除く) 8:30～17:15

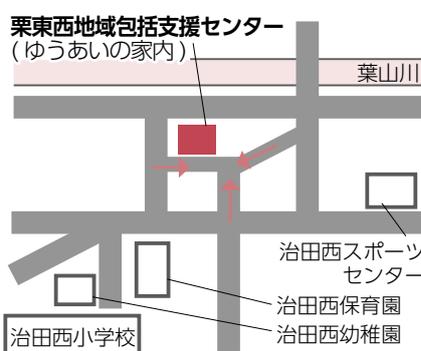
栗東 地域包括支援センター



安養寺 190
なごやかセンター内
☎ 558-6979
FAX 558-8736

担当小学校区 治田・治田東・金勝

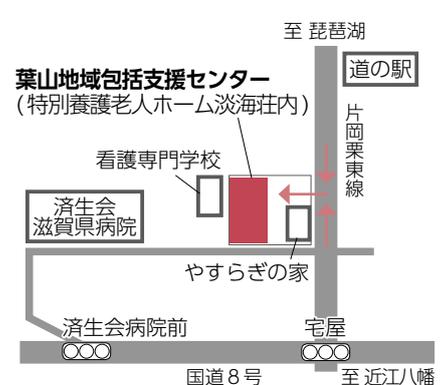
栗東西 地域包括支援センター



小柿一丁目 10-10
ゆうあいの家内
☎ 584-4121
FAX 584-4128

担当小学校区 治田西・大宝・大宝西・大宝東

葉山 地域包括支援センター



出庭 697-1
特別養護老人ホーム 淡海荘内
☎ 552-5280
FAX 558-6870

担当小学校区 葉山・葉山東

令和5年度学童保育所入所申請

学童保育所は、保護者が労働などにより昼間家庭にいない小学生に対し、放課後などに適切な遊びや生活の場を提供し、児童の健全育成を目的とした施設です。

次のとおり、令和5年度の入所申請の受付を行います。

受付期間 11月1日(火)～24日(木)

(土・日・祝を除く)

■市立学童保育所

申請書交付・受付場所・受付時間

①各市立学童保育所 13時～18時

②(福) 栗東市社会福祉協議会 8時30分～17時15分

※市役所では、申請書の交付・受付は行っていません

※申請書は(福) 栗東市社会福祉協議会のホームページからダウンロードできます

☎(福) 栗東市社会福祉協議会

☎ 554・6105

FAX 554・6106



■民設学童保育所

申請書交付・受付場所

①こだまクラブ (大宝東・大宝)

②大宝こだまクラブ (治田西)

③治田くじら学童保育所 (治田)

④KIDS GARDEN (治田) 【新設】

⑤治田東くじら学童保育所 (治田東)

⑥葉山くじら学童保育所 (葉山)

⑦葉山東くじら学童保育所 (葉山東)

※かつこの内の小学校区に在住の児童が対象。詳細は、左記までお問合せください

☎①・② (福) 湖心会 (こだま保育園)

☎ 554・5262

FAX 554・5263

☎③ (福) くじら (治田くじら学童保育所)

☎ 552・2700

FAX 554・8656

④(株)Car education

(KIDS GARDEN)

☎080-3831-0869

✉cekidsgarden@gmail.com

☎⑤ (福) くじら (治田東くじら学童保育所)

☎ 554・5700

FAX 598・0782

☎⑥ (福) くじら (葉山くじら学童保育所)

☎ 598・0528

FAX 598・0528

☎⑦ (福) くじら (葉山東くじら学童保育所)

☎ 598・0529

FAX 598・0529

11月は「児童虐待防止推進月間」です



オレンジリボンには「子ども虐待防止」のメッセージが込められています。

平成16年に、幼い兄弟が虐待を受けて命を奪われるという痛ましい事件が起こりました。二度とこのような事件が起こらないようにという願いを込めて、子ども虐待防止を目指して始まった運動です。

児童虐待に関する相談件数は、依然として増加しています。子どもの尊い命が奪われる痛ましい事件も後を絶ちません。

児童虐待とは、子どもの身体と心を傷つけ、健やかな発育や発達にマイナスの影響を与える行為で、法律で「子どもの人権を侵害する行為」として禁止されています。体罰などによらない子育てについて考え、保護者が子育てに悩んだ時に支援につながるように、地域などで子どもの様子が「おかしいな」と思われたら、ためらわず、下記へ連絡をお願いします。

見逃さないで!

子どもからのサイン

- ・不自然なあざ・やけど
- ・極端にやせているなど、栄養失調状態
- ・衣服やからだ(髪や手足など)が不潔
- ・無表情、大人を見るとおびえる
- ・落ち着きがなく乱暴、情緒不安定

保護者からのサイン

- ・衣類、寝具が不衛生状態
- ・子どもの健康や安全への配慮がない
- ・子どもを家に置いたままの外出が多い
- ・いつもイライラして子どもに当たる
- ・地域との交流がなく孤立している

いちはやく

「もしかして?」ためらわないで! | 89

虐待かもと
思ったらすぐに
お電話ください

栗東市家庭児童相談室

☎ 551-0300 (平日 8:30～17:15)

滋賀県中央子ども家庭相談センター

☎ 562-1121 (平日 8:30～17:15)

子どもを守る虐待ホットライン

☎ 562-8996 (24時間受付)

児童虐待全国共通ダイヤル

☎ 189 「いちはやく」(無料)

草津警察署

☎ 563-0110



園子育て応援課 家庭児童相談室 ☎ 551-0300 FAX 552-9320

水道料金の今後のあり方について

将来にわたって安定した水道サービスを提供するために

水道事業を取り巻く状況

市の水道事業は、昭和36年4月に建設工事を開始し、昭和38年より給水を開始しました。その後、4回の事業拡張を行い、今では市内ほぼ全域に水道水をお届けしています。

現在、市内には約398km(琵琶湖の周囲の約1.7倍)の水道管が整備されていますが、給水開始から約60年が経ち、老朽化した管路の更新時期を迎えています。これに加えて地震などの災害に強い水道管にするため、耐震化への対応が急務となっています。

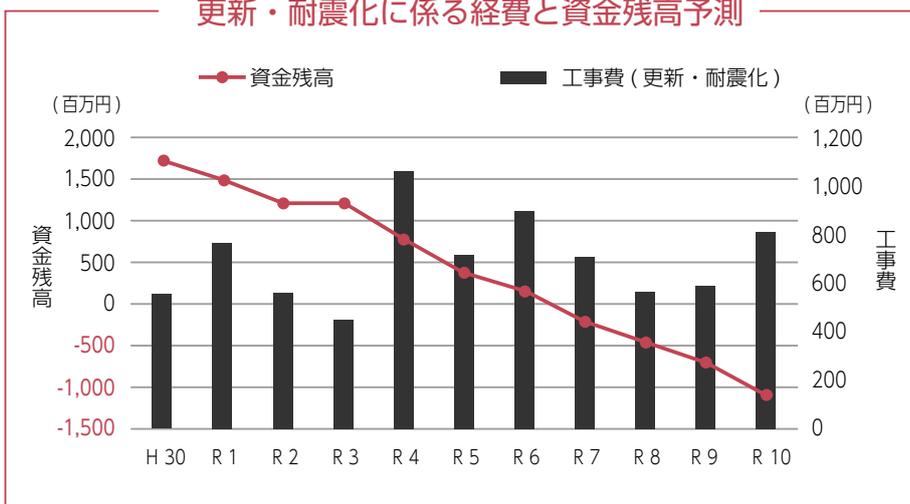
市では水道管の更新と併せて、水道水をつくるための工場である浄水場や水道水を送るための配水施設なども老朽化・耐震化対策に順次取り組んでいます。

水道料金

水道事業は、皆さんからお支払いいただく水道料金で成り立っています。独立採算が原則である水道事業にとって、水道料金は健全な運営が確保できるよう適正に設定される必要がありますが、今後、管路や施設を更新・耐震化するためには、現行の料金体系のままでは、令和7年度には資金残高がマイナスとなる見込みです。

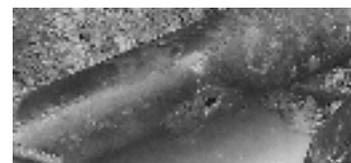
市の給水人口は増加傾向にありますが、節水機器の普及などによって一人あたりの水需要は減少していることから、この先、料金収入の増大は期待できない状況です。

更新・耐震化に係る経費と資金残高予測



水道管が古くなるとどうなる!?

サビや腐食が発生したり、厚みが薄くなってしまふことで亀裂や穴ができて破損してしまいます。そうなると、水道水が送れなくなったり、水流が変わることで、濁ったりする可能性があります。



老朽化により穴の開いた水道管

安全・安心な水道サービスを継続するために

老朽施設の更新工事を怠った場合、腐食による水道管の破裂や施設の故障などにより漏水や断水が発生する危険性が高まります。また、施設が耐震化されていないと、災害時に水道管の断裂などが発生し、水道水の供給が出来なくなってしまいます。

市では、安全で強靱な水道を次の世代に確実に引き継いでいくため、水道料金の今後のあり方について栗東市上下水道事業審議会で審議をいただいているところです。

皆さんの生活に身近な水道料金のあり方について、情報提供と協議過程の透明化に努めていきます。

審議会の開催状況や資料、議事録は市ホームページをご覧ください。

圃上下水道課

☎ 551-0135 FAX 554-3866



耐震化工事後の十里水源地 (令和3年6月)

11月13日～19日は 全国糖尿病週間です

糖尿病の三大合併症

- し 神経の障害：糖尿病神経障害
- め 目の障害：糖尿病網膜症
- じ 腎臓の障害：糖尿病腎症

糖尿病予防のための 生活習慣改善ポイント

- ・1日3食規則正しく食べる
- ・野菜のおかずから先に食べる
(血糖値をゆっくり上昇させるため)
- ・野菜や大豆製品、海藻などを多くとる
- ・ゆっくり食べる(一口30回を目標に)
- ・間食を控える(時間を決める)
- ・アルコールは適量を守る

食事編



- ・週3回20～30分のウォーキング
(分けて行ってもOK)
- ・軽い筋力トレーニングをする
- ・たばこは吸わない

生活編

糖尿病は令和元年の国民健康・栄養調査で糖尿病の疑いのある人の割合が20歳以上の5人に1人と推計され、まさに国民病と言われています。本市も令和3年の後期高齢者の糖尿病による入院費は県内市町で3番目と高い状況です。

糖尿病は血液中のブドウ糖が多くなりすぎる病気で、初期にはほとんど自覚症状がなく、「体のだるさ」「のどの渇き」「体重減少」などの症状が出た時にはかなり進行している場合があります。さらに進行すると三大合併症として網膜症、腎症、神経障害があり、最終的には脳卒中や心筋梗塞の引き金になります。特に、腎症は人工透析を始める原因疾患の

第1位となっております。国をあげて重症化予防に取り組んでいるところです。最近、糖尿病は認知症のリスクを上げることがわかってきました。このように糖尿病は進行すると恐ろしい病気ですが、症状がないため年1回は健康診断を受け自分の血糖値を確かめる必要があります。

検査結果が空腹時血糖126mg/dl以上、随時血糖200mg/dl以上、HbA1c6.5以上のいずれかが確認された場合、糖尿病の可能性があるので必ず医療機関を受診してください。

国民健康増進課 健康管理係

☎554・6100

FAX 554・6101

国民健康保険税の軽減

国民健康保険税の 納税義務者は世帯主

世帯主が国保加入者でない場合でも納税義務者となります(擬制世帯主)。

前年中の所得が一定額以下の 世帯は均等割、平等割が軽減

- ・7割軽減：世帯の所得合計額が43万円+10万円×(給与所得者等の数-1)以下
- ・5割軽減：世帯の所得合計額が43万円+(28万5千円×被保険者数)+10万円×(給与所得者等の数-1)以下
- ・2割軽減：世帯の所得合計額が43万円+(52万円×被保険者数)+10万円×(給与所得者等の数-1)以下

■非自発的失業者への軽減

対象者 離職時点で65歳未満であること。雇用保険受給資格者証をお持ちで、離職理由コードが規定のものに該当すること

軽減内容 前年の給与所得を10分の30として所得割の算定や均等割、平等割の軽減判定をします

軽減期間 離職日の翌日の属する月からその月の属する年度の翌年度末まで

※軽減を受けるためには申請が必要

■新型コロナウイルス感染症の 影響による減免について

新型コロナウイルス感染症の影響により、主たる生計維持者が死亡または重篤な傷病を負った世帯や、主たる生計維持者の収入減少が見込まれる世帯については、保険税が減免となる場合があります。相談・申請は税務課で受け付けています。

■保険税が減額される具体的な要件

- ①事業収入や給与収入など、収入の種類ごとに見たいずれかが、前年に比べて10分の3以上減少する見込みであること
- ②前年の所得の合計額が1千万円以下であること
- ③収入減少が見込まれる種類の所得以外の前年の所得の合計額が40万円以下であること

■社会保険料のお知らせの送付時期

1年間に納付された社会保険料(国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料)のお知らせは1月下旬ごろに送付します。年末調整などで事前に必要な人は左記へご連絡ください。

国民健康増進課 市民税係

☎551・0106

FAX 551・2010

日中国交正常化 50 周年 友好都市協定締結 30 周年記念事業を オンラインで開催

本市では、1992年より、中国・湖南省衡陽市と友好都市協定を結び、さまざまな交流事業に取り組んできました。今年には日中国交正常化50周年にあたり、友好都市協定締結30周年でもある記念すべき年です。これを記念して9月27日に両市の高校生によるオンライン交流事業を実施しました。当日は、互いの市をPRするため制作された動画が上映されました。動画制作では、7月に、国際情報高等学校で中国語の学習をしている生徒5人がリポーターとして栗東観光案内所、TCCセラピーパークの市内2か所を回り、中国語で栗東市をPRしました。

また、市を代表して国際情報高等学校の田邊莉子さんが自らの中国語学習への思いや将来の夢などを発表し、中国に対する田邊さんの強い思いを衡陽市に伝えました。衡陽市の第7中学（高校生）の生徒の歌と踊りの映像や、お互いの市の紹介動画により交流を深めたことは、両市を知る貴重な機会となりました。



☎ 551・0290
FAX 551・0432

国際自治振興課 国内・国際交流係

大宝小学校の 古びた遊具をリニューアル！



皆さんからの温かいご支援・ご協力をお願いします！

大宝小学校の大型木製複合遊具は、設置から20年以上が経過し、柱やネットなどの老朽化が激しく、現在使用禁止になっています。

この古くなった遊具をリニューアルするため、クラウドファンディングで資金調達して遊具部材の取り替えなどを行うこととしました。

☎ 551・0129
FAX 551・0149

国際教育総務課

「ふるさとチョイス」のサイトから寄附の申請ができます。

※クラウドファンディングとは、インターネットなどで、実現したいアイデアやプロジェクト(事業)を広く紹介し、その実現に共感・賛同した人から支援を募る、資金調達の手段です。

目標金額 120万円
実施期間 12月31日(土)まで

市が実施するクラウドファンディングに対する支援(寄附)は、ふるさと納税と同様に寄附金控除の対象となります。

「ふるさとチョイス」のサイトから寄附の申請ができます。



実際に遊具で遊ぶ子どもたちも遊具のネーミング(大宝ツリーハウスに決定!)や支援者への呼びかけのための横断幕作成など主体的に関わりました。

今年度中には安心して遊具で遊べる環境を整え、今回のプロジェクトを通じて、思いやりや物を大切に育てる子を育てる取組みにもつながってきたいと考えています。

旧RDDエンジニアリング

最終処分場の状況について

滋賀県による旧RDD最終処分場問題解決のための二次対策工事は、令和2年度末に完了し、令和3年度以降は、対策工事の効果確認のための環境モニタリングや水処理施設の管理、県有地化された敷地の維持管理が実施されています。

モニタリング調査結果

処分場の浸透水、周辺地下水の水質調査等は定期的に年4回実施されています。5月に令和4年度第1回目の調査が実施され、調査結果はこれまでから横ばいで推移していました。周辺地下水については、ひ素で3地点の環境基準超過がありました。が、これらの超過原因は自然由来と考えられています。

洪水調整池の水質などについては、有害物質について環境基準の超過はなく、また、経堂池の水質についても、農薬用水基準の超過はありませんでした。硫化水素にかかる敷地境界ガス調査については、全地点で不検出となっています。

維持管理の状況

敷地内の設備など各所の維持管理については、7月の大雨に伴い法面の一部から土砂の流出がりましたが、随時処置をされています。

また、委託業者などによる施設の確認、水処理施設の運転調整や監視が継続的に実施されており、大きな異常などは発生していません。

※地下水などの利用にあたっては引き続き十分にご留意ください

※過去の対策工事や周辺地下水などの状況、敷地管理情報については、滋賀県ホームページ

(<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kankyoshizen/haikibutsu/20109.html>)

をご覧ください



圃市役所 産業廃棄物対策室

☎ 551・0469

FAX 554・1123

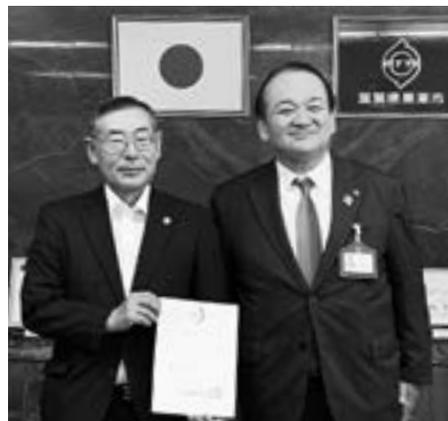
滋賀県 最終処分場特別対策室

☎ 528・3670

FAX 528・4849

教育委員会委員に

内記一彦さん



本市の教育委員会委員に内記一彦さんが10月1日付けで再任されました。

内記委員は教育部長などを歴任、平成27年4月1日より教育委員に就任されました。

再任にあたり、「人づくり」「まちづくり」「地域づくり」を信条に、栗東市の教育の推進に教育委員として全力で頑張りたいと思います」と抱負を述べています。

圃教育総務課 庶務係

☎ 551・0129

FAX 551・0149

栗東の歴史文化 ⑤

現代に至るまで、交通の要衝として発展してきた栗東。江戸時代には東海道・中山道が整備されて人馬が行き交いました。

中山道は、草津宿で東海道と分岐して内陸経由で江戸に向かう道です。中沢地先には、東海道名物で名をはせた和中断の出店もありました。街道沿いには大宝神社があり、今も例大祭の神輿が中山道を往復します。



中山道の景観

栗東市文化財保存活用地域計画シンポジウム「栗東街道ストーリー」を開催します

日時 11月26日(土) 13:00～
会場 栗東芸術文化会館さくら 中ホール
定員 200人

申込み 11月1日(火)から申込み開始
名前、住所、電話番号を記載の上、メールまたはFAXで下記へ

圃スポーツ・文化振興課 文化財保護係

☎ 551-0131 FAX 552-5544

✉ spobun@city.ritto.lg.jp



最新の情報は本市ホームページをご覧ください。

新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ



10月よりオミクロン株対応ワクチンの追加接種を実施しています。接種対象者などの詳細はホームページをご確認ください。



■5回目の接種について

10月26日より4回目接種から3か月経過する人に5回目の接種券を順次送付しています。接種券が届き次第、予約が可能です。

65歳以上の人で、4回目をアル・プラザ栗東の集団接種会場で接種した人については、日時を指定して接種券を送付します。都合が悪い場合、コールセンターまでお電話ください。また、自身で予約サイトから変更することも可能です。

■栗東市に転入した人へ

本市に転入した人は接種券の発行申請が必要になります。詳しくは市ホームページをご確認ください。



■オミクロン株対応ワクチンの接種間隔が

3か月に短縮されました

これまで前回の接種から少なくとも5か月の間隔を空ける必要がありましたが、3か月に短縮されました。接種券についても、3か月に合わせて送付していきます。

■新型コロナウイルスワクチン接種の

実施期間は令和5年3月31日までです

オミクロン株対応ワクチンを接種する場合には、従来ワクチンで初回（1、2回目）接種を完了する必要があります。現時点の接種間隔（3か月）からすると、オミクロン株対応ワクチンを接種するためには、年内に初回（1、2回目）接種を完了する必要があります。接種を希望する人は早めの接種をご検討ください。

■予約や接種に関する一般的な相談の問合せ

【栗東市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター】

☎ 554-6159 受付時間 9:00～17:00（平日のみ）

☎ 0570-059-550（ナビダイヤル）

受付時間 9:00～17:00（土・日・祝のみ）

■副反応などの専門的な相談

【滋賀県新型コロナウイルスワクチン専門相談窓口】

☎ 528-3588 受付時間 毎日24時間

■受診・相談センター

☎ 528-3621（毎日24時間）

FAX 528-3638

✉ coronasoudan@shigaken.net

■一般相談窓口

☎ 528-3637（毎日8:30～17:15）

FAX 528-3638

✉ coronasoudan@shigaken.net

問ワクチン接種推進室

☎ 554-6155 FAX 554-6156



栗東市
新型コロナウイルスワクチン集団接種会場
予約専用サイト

市民の皆さまへ

市長からのメッセージ

心から感謝

市政功労者表彰を受けられた皆さま、誠におめでとうございます。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じての開催となりましたが、市政功労者の皆さまのすばらしいご功績に対しまして、改めて深く敬意を表します。また、皆さまの各分野でたゆまぬご努力、ご活躍、ご尽力によって今日の栗東市があるものと改めて感謝申し上げます。今後益々のご活躍を祈念いたしております。

さて、新型コロナウイルスワクチン接種について、現在、オミクロン株対応のワクチン接種を実施しており、対象となる12歳以上の初回（1、2回目）接種が完了し、かつ前回の接種から3か月経過している人に順次接種券を送付しています。詳細は広報紙および市ホームページなどでご確認ください。

なお、現時点で新型コロナウイルスワクチン接種の実施期間を令和5年3月31日までとしております。オミクロン株対応のワクチン接種には初回（1、2回目）接種を完了する必要がありますので、接種の際は早めにご検討ください。末筆となりますが、11月17日をもって市長を退くことから、市の広報紙でメッセージをお伝えするのはこれが最後となります。3期12年の市政を預かっていたいただき、これまでご支援ご協力いただきました市民の皆さまには深く感謝申し上げますとともに、引き続き、栗東市の益々の発展に一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

栗東市長

野村昌弘



冬を元気に
過ごすために

はぐくみ
通信

園地域子育て包括支援センター
☎ 551-2370 FAX 551-2330

冬は、気温や湿度、体温が低下するため、風邪をひきやすくなります。また、インフルエンザなどの感染症も増える季節です。そんな冬を元気に過ごせるように、この時期に意識して取り組みたいことが2つあります。

1つは「疲れにくい体づくり」です。

楽しみながら体づくりができる外遊びが最適です。色づいた草木や虫の音に囲まれ、季節の移り変わりを感じながら過ごすと、気分転換になり、リラククス効果が高まります。また、空気の冷たさや、風の心地よさを肌で感じながら遊ぶと、血行が良くなり、体が温まることを実感し、体温調節機能が発達します。体を動かすと、お腹がすいて食欲がわき、質の良い睡眠がとれ、疲れにくい体づくりへとつながります。

もう1つは「免疫力アップ」です。

食事は、免疫力と深い関わりがあります。日頃の献立に次のような食品を取り入れてみるのはいかがでしょうか。

味噌や納豆、ヨーグルトなどの発酵食品、キャベツや大根、芋類などの水溶性食物繊維を含む食品、バナナやたまねぎ、大豆などのオリゴ糖を含む食品などです。

これらの食品は、善玉菌を含み、また善玉菌の工サとなるため、腸内環境を整える効果があり、免疫力が高まります。また、就寝時間、起床時間、食事時間を毎日同じ時刻に習慣づけ、規則正しい生活を送ることも、免疫力アップにつながります。

外でたくさん遊び、しっかりと食べ、ぐっすり眠ることが、「疲れにくい体づくり」「免疫力アップ」への近道になります。

寒さに負けず、冬を元気に過ごしましょう。



消費生活アドバイス

「老人ホームの入居権を譲って」という電話は詐欺です!!
<事例>

介護施設運営会社を名乗る人物から「市内に介護施設ができる。在住者のあなたは入居権がある」と電話があった。必要ないと断ると「他市に住む人に権利を譲ってあげてほしい」と言われ承諾した。後日、弁護士を名乗る人物から「入居するつもりがないのに申し込んだのは犯罪だ。違反金を払わないと逮捕されることになる」と電話があった。だまされたのではないかと心配。
<アドバイス>

実在する企業名を名乗り「高齢者施設の入居権を譲ってあげてほしい」との不審な電話があったという相談が寄せられています。このような電話は詐欺です。すぐに電話を切ってください。話を聞くと、さまざまな口実で金銭を要求されます。一度払ったお金を取り戻すことは困難です。絶対に支払わないでください。疑問や不安を感じた場合には、すぐに下記へ相談してください。

園自治振興課 消費生活相談窓口（相談無料）

9:15～12:00、13:00～16:00

☎ 551-0115 FAX 551-0432（平日）

滋賀県消費生活センター（相談無料）

9:15～16:00 ☎ 0749-23-0999（平日・土曜）

Next! 栗東っ子

54

「これなんだろう?」「調べてみよう!」

治田幼稚園

ある日、地域の畑に散歩に出かけ、みんなでバツタやコオロギを追いかけていました。サツマイモの葉に1匹の芋虫を見つけた5歳児Aくん。園に連れて帰り、「これ何かな?」「ちょうちょになるんたちがう?」「この本に書いてるかも…」など友達と話しながら、虫眼鏡でのぞいたり、図鑑で調べたりしてついに、「あ!これ一緒や!」と発見。早速ほかの友達にも知らせ、その日から毎日自分たちで世話をしています。小さな生き物をとおして命の尊さを感じつつ、「好奇心」や「探究心」がくすぐられ、友達と意見を交わしながら「考える力」や「人と関わる力」が育まれています。

今後もこのようなつづきや感動を大切に、保育者も子ども達と共に「わくわく」「どきどき」と心を弾ませながら、日々の保育をしていきたいと思えます。



園幼児保育課 ☎ 551-0424 FAX 551-0149



(右)木製動輪製薬機
 (左上)国の重要文化財として指定
 (左中)本陣玄関上の欄間
 (左下)上段の間の書院に南面して庭園が広がる



りっとう再発見

184

江戸時代から続いた薬屋・旧和中散本舗

来年の大河ドラマ「どうする家康」で俳優の松本潤さんが演じる徳川家康は長寿で薬への関心が高かったそうです。その家康が慶長16年(1611)、近江の永原で腹痛を訴えた時に、典医がすすめた薬が和中散と言われ、快癒して世に広まったそうです。この和中散を売っていた店の本家が旧和中散本舗で、旧東海道草津宿と石部宿の中間にある六地藏にあり、江戸初期から創業していました。本家は大角氏で、是齋と称し、その看板が迎えてくれます。

現在の建物は寛永年間(1624~1644)の建立と言われ、店舗と製薬場、台所と居間を合わせて間口67尺(約22m)、奥行62尺(約19m)です。高塀造りで防火用卯建壁があり、製薬場には直径4mの大車輪、檜の木の動輪で中に人が入って足で踏むと、歯車で石臼が回転して薬草が粉末となる仕掛けです。400年超の時代の重みを感じられます。(写真右)

その後、座敷を増築して草津と石部の中間にあたるこの場所で公卿・大名たちが少憩するならわしとな

り、梅木小休み本陣と称しました。上段の間には、「寒山拾得図屏風」で有名な曾我蕭白の襖絵がありました。現在では栗東歴史民俗博物館に保管されています。玄関は千鳥破風で、欄間の彫刻は庄巻で、厚みのある一枚板の表に鶴亀、裏に松竹梅が彫り込まれています。(写真左中)

庭園は江戸時代初期に造られ、およそ120坪(約400㎡)の池泉鑑賞式庭園で国指定の名勝です。

本陣には蜀山人、シーボルトが訪れ休憩したと伝えられています。当時の意外な人物も訪れ宿泊したのかもしれない。

春(5月)と秋(9月)には特別公開(入館料50円)もあります。当主の大角さんは現在も住居としてお住まいのため、特別公開以外の見学には事前予約が必要です。

事前予約 ☎552・0971

岡商工観光政課 観光振興係
 ☎551・0236
 FAX 551・0148



目を向けよう 違いよりも 同じところに
 ~2021年度 21世紀スローガンコンテスト 努力賞作品~

うますぎる 栗東

RITTO
SHIGA, JAPAN

美味しい! みごとな料理
上手い! たくみな技術
旨い!! 暮らしの知恵
馬!!! 栗東といえば
など、まちの「うますぎ!」を紹介します。

こんぜの里バンガロー村

コロナ禍でも楽しめるアウトドアブームの中、こんぜの里バンガロー村が人気スポットになっています。人気の理由は、家族や友達と自然の中でゆっくり過ごせること。食事は、好きな食材を持ち込み、



バーベキューセットを借りてバルコニーで楽しむことができます。

9棟のバンガローは、ヨーロッパの田舎をイメージした外観で、冷暖房、バス、トイレ、キッチン、バルコニーを全棟に設置しています。

晴れた日には澄みきった森の空気を満喫でき、夜には満天の星空を見ることもできます。

秋の夜長を気の合う仲間と過ごしませんか?

こんぜの里バンガロー村にぜひお越しください。

圃農林課 林務係

☎ 551-0125 FAX 551-0148

栗東高校美術科

困難な状況乗り越え、確かな成長

栗東高校美術科は、県内唯一の専門学科の美術科として平成7年に開設され、今年で28年目にあたります。将来的に滋賀の芸術文化を担い、造形芸術をとおして社会に貢献できる人材の育成を目指しています。美術科棟などの専門施設、各学年週8～10時間にもおよぶ美術の授業、総勢12人の教員スタッフ、美術科ならではの取り組みや行事など、充実した施設と環境の中で、美術科の生徒たちはさまざまな体験を重ね、多くの時間と深みをもって美術を学習していきます。その美術科生徒たちの集大成とも言えるのが、美術科3年生が取り組む「卒業制作展」です。卒業制作では、個々がそれぞれ大きな作品に取り組んでいます。

その制作過程は大変で、生徒たちは困難を一つひとつ乗り越え、作品発表まで辿り着きます。特に3年生は、入学してすぐにコロナ禍の影響で休校になるなど、困難な状況下での学校生活を強いられ、大変な時期もありましたが、一人ひとりがしっかりと経験を積み、成長する姿を見せてくれています。生徒たちの作品は、



若さによる未熟な部分がある一方、瑞々しい感性と熱意が感じられ、どの作品も非常に魅力的です。ぜひ多くの人にご覧いただきますようお願いいたします。

栗東高校 美術科 26期生 卒業制作展

会期 11月16日(水)～11月20日(日)

時間 9:30～17:00 (最終日は15:00まで)

会場 栗東芸術文化会館さくら 小ホール (2階)

圃栗東高校 美術科 (小野618)

☎ 553-3350 FAX 554-1537

やさしさを バトンでわたす リレーだよ
～2021(令和3)年度人権啓発作品 標語の部 佳作作品～



おいしいお米できたよ

9月12日(大宝小学校学習田)
たんぼのご体験事業として、田植え体験に続き、5年生が稲刈りを体験し、収穫の喜びを味わいました。

地域の人たちの指導のもと、黄金色に実った稲を鎌で刈り取り、収穫した稲はコンバインで脱穀してもらいました。

今回の体験事業をとおして、米作りの大変さを学んだ子どもたち。「これからは感謝してご飯を食べます」とお礼を伝えました。

地域の交流でつながる マルシェ開催

9月24日(手原駅・稲荷公園)

「手原駅開設100周年記念マルシェーまちづくりの想いを未来へ受け継ぐ!!」が手原駅と稲荷(SL)公園で開催されました。まちづくり事業として(公社)栗東青年会議所が主催し、市内の農家、飲食店など15店舗が出店。会場では和やかな賑わいが見られました。

「地域でのイベントは、家族で楽しむことができ、人との出会いもあり、嬉しい」と来場者の感想が聞かれました。



消防を身近に

10月8日(田舎の元氣や)

栗東市消防団が日頃の訓練の成果を披露する消防操法披露会の後、消防フェアが開催され、約800人の親子連れで賑わいました。会場では、消防車両の展示や煙中体験のほか、水消火器によるストラックアウト、はしご車からのロープ降下訓練の展示などが行われました。子どもたちは消防車に触れたり、消火器を使って体験したり、楽しみながら防火・防災について学ぶことができた一日となりました。

手原駅100年のあゆみ

11月6日まで(栗東歴史民俗博物館)

大正11年11月5日に手原駅が開業して100年。博物館では、記念展「街道から鉄道へ」を開催しています。

方面案内板や過去の手原駅の写真など手原駅や草津線の歴史をたどる貴重な資料を約70点展示。手原駅が開業した時代を振り返るとともに、手原駅の開業がその後のまちに与えた影響についても紹介しています。(詳細はお知らせ版8ページをご覧ください)



◀ 栗東市ホームページフォトニュース

掲載以外のニュースとともに、
より多くの写真が、ご覧いただけます。



体育館が

コンサートホールに！

10月7日（大宝小学校）

6月と10月に、市内小学校で全学年を対象に、ウインドカンパニー金管合奏団の演奏を鑑賞しました。子どもたちは、生演奏の迫力に圧倒されながらも、映画やアニメの曲など馴染みの曲が演奏されると、リズムに合わせて手拍子をしたり、体を動かしたり、楽しんで聴き入っていました。

金管楽器を身近に見て感じて、本物の芸術に触れる貴重な時間となりました。

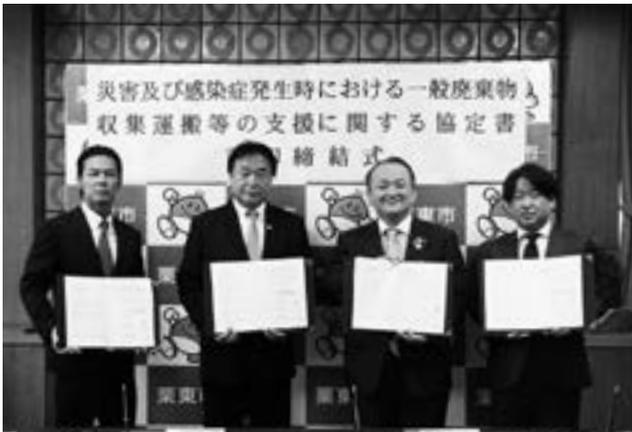
森田まさのりコーナーを開設しました

10月15日（図書館）

本市出身の漫画家で、うまさすぎる栗東大使の森田まさのりさんの特設コーナーを本館と西館に設置しました。

（株）中誠文堂からの寄贈により、代表作の「ROOKIES」や「ろくでなしBLUES」など71タイトルを収蔵し、貸出も行っていきます。

コミックのほか、小説や絵本、森田さんが特別に書き下ろしたイラストも展示しています。



人と人とのつながりを 深めよう

10月15日・16日（ひだまりの家）

大宝西ふれあい解放文化祭を3年振りに開催。園児や児童の作品展示や人権啓発劇の上演、スタンプラリーなどの催しが行われ、16日に人権への思いを込めたメッセージカードを風船に付けて飛ばしました。

部落差別をはじめとするさまざまな人権問題について振り返り、人と人とのつながりの大切さを伝える機会となりました。

災害や感染症発生時の 支援協定を締結

10月17日（市役所）

風水害や地震などの災害発生時だけでなく、新型コロナウイルスなどの感染症拡大時に一般廃棄物収集運搬などに支障が生じた場合に、事業が迅速かつ円滑に継続できるように支援協定を締結しました。

本市の要請に基づいて栗東総合産業(株)、日映興業(株)、滋賀県環境整備事業協同組合から支援いただくものです。



★輝く栗東人

栗東をSLのまちに



西村 正男さん (笠川・79歳)
元国鉄職員。シルバーの会員だった時に「自分たちの手でSLを守り続けていこう」と旧国鉄OBらと有志を募り、平成21年に手原SL同好会を発足。同会会長。毎月第3日曜日に集まり、ペンキを塗るなど定期的に手入れを行い、D51型蒸気機関車の保存と魅力発信に取り組む。

手原駅近くの稲荷(SL)公園に設置されている蒸気機関車「D51型403号機」、通称「デゴイチ」。「頭文字のDは4つの動輪を表し、これはD51形式の車両で403番目に製造されたものです」と目を輝かせながら語る西村さん。手原駅の開業50周年を記念して、旧国鉄が当時の栗東町に貸与し、昭和48年、現在の場所に移されました。

今年手原駅開業100周年の大きな節目を迎えます。SLを愛してやまない西村さんに話を聞きました。

■関われば関わるほどSLが好きに
当初は頼まれて活動していましたが、手入れをしていくうちに車両に愛着を持つようになりまし。このデゴイチが引っ張る列車

■栗東の遺産として守り伝える
11月の手原駅開業100周年に向け、メンバーとともに修理や塗装など定期的に手入れを続けてきました。県内でSLが見れるのは、実は栗東市を含め3か所だけ。貴重な遺産として広く多くのの人に知っていただきたいです。今後とも丁寧に管理し、市民

に車掌として乗務したこともあり、懐かしくて放っておけなくなっていました。栗東は「馬のまち」で有名ですが、以前新聞記者から「栗東はSLのまちでもあるんですね」と言われたことも大きな転機となり、「もっと大事にしていきたい」という思いが強くなりました。



操作用のハンドルやメーター 昭和48年に廃車となるまで34年間草津線などが当時のまま残る「デゴイチ」200万キロ以上も走り抜けたD51型403号機の運転室

「鉄道イベントの開催や、地域の歴史を学ぶ学校の教材としてもSLを活用してもらえれば」と期待を語る西村さんですが、実はもう一つ大きな夢があります。

それは、このSLのピストンを動かす、汽笛を鳴らすこと…。

西村さんの新たな挑戦はまだまだ続きます。

が愛着を感じる財産として未来へと残したい。栗東の地域資源を守り、SLを知らない世代にも発信していきたいです。

有料広告 募集中

広報りっとうに 広告を出しませんか？

「広報りっとう」は市内約27000戸に毎月直接配布しています。お店や、教室などのPRにお役立てください。

広告料(1号1枠) 本文30,000円
お知らせ版20,000円(制作料を含みます)

規格 縦55mm×横85mm、モノクロ
※詳細と空き状況は、市HPでご確認ください

問合せ…秘書広報課 TEL551-0641 FAX553-1280

市民公開講座

定員 先着200名 参加費無料(事前申し込み不要)

膝関節の痛みに対する新しい治療法

膝関節を温存する手術

期日 12月17日(土) 14:00~15:00 (開場:13:30)

講師 済生会滋賀県病院 整形外科主任部長代行 平岡 延之 先生
済生会滋賀県病院 膝スポーツ整形外科部長 大宝 英悟 先生

会場 栗東芸術文化会館SAKIRA(さくら) 中ホール

問い合わせ窓口 済生会滋賀県病院経営企画課広報企画室 TEL:077-552-1221 (代)

共催: 済生会滋賀県病院 / オリンパステルモバイオマテリアル株式会社 後援: 草津栗東医師会

広告欄



栗東市公式 SNS から最新情報を発信しています!



人口データ
10月1日現在
・人口 70,439人(-26)
・男 35,075人
・女 35,364人
・世帯 29,386世帯(-10)
※() 前月比